

2023 年度 事業報告書

2023 年 4 月 1 日
～2024 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 ムーミンの会

2024 年 5 月 25 日

1 事業活動方針

- ① 保育所に関する事業として、ムーミン保育園、あそびの杜保育園、ろぜっと保育園、及び地域の子育て支援を行った。
- ② 放課後児童健全育成に関する事業として、陽だまり学童クラブ、なないろ学童クラブを行った。
- ③ 障害児・者と高齢者の福祉に関する事業として、障害児通所支援事業つむぎ子ども教室及びⅡ、相談支援事業つむぎ相談支援事業所を行った。
- ④ ムーミンなかま食堂に関する事業を法人の理念に基づく大切な事業と位置付け継続してスタートから120回を超えて開催した。
- ⑤ 子ども子育て支援第2複合施設「ともだちの山」においてあそびの杜分園、陽だまり学童クラブ、つむぎ子ども教室Ⅱの事業を行った。
- ⑥ その他、この法人の目的を達成するために上記の事業と本部子育て研究所に関する事業を、新型コロナウイルス感染状況を判断し適切に行った。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 保育所に関する事業・・・1) ムーミン保育園

・保育方針 子育ての科学に基づき、ヒトとしての生体の生活リズムを守り育て、子どもの発達を保障する保育実践

・内容 ア 児童の健全な心身の発達を促すため、健康状態、遊び、昼寝、給食など生活全般に渡り、より個別的な配慮のもとで保育を行った。

イ 保護者と密接な連絡を取り合う努力をし、子どもの発達や保育内容などについて、理解および協力を得るように努めた。また、全保護者に対して年1回以上の個人面談を行った。

ウ 感染症予防のため、園内および玩具等の消毒や、職員・園児の検温保護者の保育室入室制限などを行った。

エ 障害児保育…つむぎ子ども教室との連携を図り、心身に障害や発達の遅れがある乳幼児の保育を行った。

オ 年度限定保育…待機児童解消対策として、フリー保育室を利用し入所保留児童(1.2歳児)の受入を行った。

カ 保育園行事

感染症の状況に合わせ行事内容、開催方法の変更、縮小をしながら下記の通り行事を行った。

4月…新入園児の受け入れ

5月…体操教室/英語遊び開始(4.5歳児) 3~5歳児保育参観懇談会
水泳教室開始(5歳児)

6月…3歳児・障がい児早朝散歩 0~2歳児保育参観・懇談会

尿検査(3~5歳児) 第1回園児健康診断

7月…プール開き 歯科検診 0~2歳児および幼児新入園児個人面談

- 8月…夏期保育 弁当の日
 - 9月…早朝散歩・保護者学習会「食育」 プール終了
4歳児お泊り保育（鷹取山～園泊）
 - 10月…運動会（3歳児以上） 5歳児個人面談 3歳児視聴覚検査 弁当の日
 - 11月… 5歳児お泊り保育（上郷森の家泊）
 - 12月…保育実践報告会「子どもの発達」 歯科検診 第2回園児健康診断
クリスマスバイキング クリスマス会 もちつき
 - 1月… 3～5歳児保育参観・懇談会
全学年「年間保育計画の振り返りと子どもの発達」
 - 2月…節分 0～2歳児保育参観・懇談会 3、4歳児個人面談
 - 3月…成長を祝う会 弁当の日 歯科検診 もちつき
新年度説明会 お別れ会 卒園式
 - 通年…英語遊び 水泳教室 体操教室 リズム運動（4.5歳児）
- *保護者会と共催で9月に夏祭り・社宮司公園で盆踊り、11月にみかん狩りを行った

- ・開所日時 通年
- ・開所時間…月曜日から金曜日 7:00～20:00、土曜日 7:00～18:00 ただし、日曜・祭日のほか年末年始（12/29～1/3）は休業
- ・場所 ムーミン保育園
- ・従事者人員 施設長（園長）…1名 主任保育士…1名 保育士…17名 保育補助…8名
栄養士…1名 調理従事者…3名 事務…2名
- ・対象者 就学前の乳幼児
定員 60名（実員 61名） 年度限定事業 7名
0歳児…6（7）名 1歳児…8（9）名 年度限定…6名
2歳児…10名 年度限定…1名
3歳児…12（13）名 4歳児…12（9）名 5歳児…12（13）名
- ・支出金額 184,987,910円

保育所に関する事業・・・2）あそびの杜保育園

- ・保育方針 ムーミン保育園と同じ
- ・内 容 ムーミン保育園と同じ ただし、（オ）年度限定保育を除く。
*4歳児お泊り保育では、陣が下溪谷を目的地とした。
*保護者会共催行事として9月にあそびっ子祭り、11月に親子遠足でみかん狩りを行った。
*一時保育事業を実施。（5か月～2歳児 5月開始・3歳児～5歳児 4月開始）
0歳児・1歳児の利用が増えた。重度心身障害児3歳児1名を週1で受入を行った。
年間利用延べ人数 116名
*本園2階保育室床の抗菌ワックス塗布、保育室出入口の扉を増設した。
*職員の事務スペース（折り畳みデスク）の設置を行った。

- ・開所日時 通年 ムーミン保育園と同じ
- ・場所 あそびの杜保育園 本園・分園
- ・従事者人員 施設長(園長)…1名 主任保育士…1名
保育士…27名 保育補助…5名 栄養士…1名 調理従事者…7名
看護師…1名 事務・経理…1名 清掃…1名
- ・対象者 就学前の乳幼児 定員 69名 (実員 74名)
本園(乳児棟) 0歳児…5名(6名) 1歳児…9名(13名) 2歳児…10名(13名)
分園(幼児棟) 3歳児…15名(15名) 4歳児…15名(15名) 5歳児…15名(12名)
- ・支出金額 220,380,650円

保育所に関する事業・・・3)ろぜっと保育園

- ・保育方針 ムーミン保育園並びにあそびの杜保育園と同じ
- ・内容 ムーミン保育園並びにあそびの杜保育園と同じ ただし、(オ)年度限定保育、一時保育を除く
 - * お泊り保育…4歳児は園内、5歳児はあじさい荘で行った。早朝散歩保育を実施した。
 - * 西区保育所子育てひろば私立常設園事業
育児支援専任保育士2名を配置し、園舎開放・地域交流・育児相談・baby マッサージなどを行った。区内子育て関連施設と「子育てのヒント」改訂版を作成した。
 - * 医療的ケア児サポート園として認定を受けた。
- ・開所日時 通年 ムーミン保育園並びにあそびの杜保育園と同じ
- ・場所 ろぜっと保育園
- ・従事者人員 施設長(園長)…1名 主任保育士…1名 保育士…20名 保育補助…4名
栄養士…2名 調理従事者…3名 保育事務・経理…3名 用務員…2名
看護師…7名
- ・対象者 0～5歳児の乳幼児 定員 90名 (実員 90名)
0歳児…9(9)名 1歳児…12(12)名 2歳児…15(15)名 3歳児…18(18)名
4歳児…18(18)名 5歳児…18(18)名 うち、医療的ケア児6名受け入れ
- ・支出金額 271,430,739円

② 放課後児童健全育成に関する事業・・・1)陽だまり学童クラブ

- ・目的 一日24時間の子育てを大切にし、放課後児童が毎日の生活を楽しく生き生きと送ることで、その健やかな育ちを保障する。
- ・内容 ア 自律性・自立性を育て、自治力を身につけるために、よく考え、自由に話し合い、決め、皆で実行しあう関係作りを大切にしながらリーダーを育成した。
イ からだ全体や手先を使った遊びを毎日たっぷり楽しみ、ボール運動など体育スポーツにも挑戦できる機会を設けた。
ウ 学習や遊びの時間の区別を大切にし、自立性を育てるための必要最低限のルールを決め、互いに守る力をつけた。

- エ 年間行事の体験を通じて、社会性を身につけた。
- オ ムーミン・なかま食堂の手伝いを通じて、社会性を身につけ、地域との交流を深めた。
- カ 保護者、本部、なないろ学童、保育所、つむぎ子ども教室等、関係機関との連絡、連携を密にした。
- キ 統合保育・・・放課後等デイサービス利用児童との積極的な交流を通し、児童の成長と発達を促した。
- ク 保護者に対し、年一回以上の個人面談を行った。
- ケ 行事 4月・・・入所式 5月・・・個人面談 春まつり
8月・・・大掃除 お楽しみ会 お泊り会
10月・・・ハロウィン 12月・・・クリスマス会
2月・・・個人面談 3月・・・大掃除 卒所式
*通年、お誕生日会

- ・開所日時 通年 ただし、日曜・祭日のほか年末年始（12/29～1/3）は休業。
平日の短縮授業に限り、「放課後」を開所時間とした。
月～金曜日・・・12：30～19：00 土曜日・・・9：00～19：00
学校長期休み・・・8：30～19：00
- ・場所 陽だまり学童クラブ 西区久保町 24-35 複合施設「ともだちの山」4階
- ・従事者人員 放課後児童支援員・・・3名 補助指導員・・・9名
- ・対象者 小学校1～6年生・・・定員40名（障害児も含む）実員32名
- ・支出金額 18,785,896円

放課後児童健全育成に関する事業・・・2)なないろ学童クラブ

- ・目的および内容・行事など 陽だまり学童クラブと同じ
保護者、本部、陽だまり学童、保育所、つむぎ子ども教室、関係機関等との連絡、連携を密にした。
- ・開所日時 通年 ただし、日曜・祭日のほか年末年始（12/29～1/3）は休業。
平日の短縮授業に限り、「放課後」を開所時間とした。
月～金曜日・・・12：30～19：00 土曜日・・・9：00～19：00
学校長期休み・・・8：30～19：00
- ・場所 なないろ学童クラブ
- ・従事者人員 放課後児童支援員・・・2名 補助指導員・・・7名 ボランティア・・・1名
- ・対象者 小学校1～6年生・・・定員39名（障害児も含む）実員39名
- ・支出金額 17,317,976円

③ 障害児・者と高齢者の福祉に関する事業・・・

1) 障害児通所支援事業 つむぎ子ども教室

- ・目的 子育ての科学に基づき、ヒトとしての「生体の生活リズム」を守り育て、「個別支援計画」に沿った療育活動を実施し、子どもの成長と発達を促す。

- ・内容 ア 児童発達支援
 - a 発達支援～『児童発達支援計画』を作成し、療育指導を行った。定期的に、面談やモニタリングを行い、必要に応じて個別相談を行った。
 - b 家族支援～親子イベント、保護者学習会、放デイと合同茶話会等、定期的に開催し交流することができた。(イベント：年6回/保護者学習会・年10回)
 - c 地域・関係機関連携支援～法人内の保育所と個別支援会議を行った。また西区児童発達支援部会に参加。他、区役所、療育センター、計画相談等と情報共有し連携を図りながら支援することができた。
- イ 放課後等デイサービス
 - a 発達支援～児童発達支援と同じ。学童クラブと合同「なかまの杜コンサート」を開催した。
 - b 家族支援～予定通り茶話会・つむぎ会(7月・2月：年/2回) 親子イベントを開催した。(イベント年/7回)
 - c 地域・関係機関連携支援～西区・放デイ連絡会に参加。他、相談支援事業所開催のカンファレンスや、西区自立支援協議会等、関係機関との連携を図った。
- ウ 保育所等訪問支援 児童が通う幼稚園・公立小学校を訪問し、直接支援やカンファレンスなど情報共有を図り、連携支援を行った。
- エ 行事 (親子交流イベント等)

5月…つむぎ体操イベント(児) 6月…親子水泳(放) 7月…つむぎ会(放)
 感触遊び(児) 8月…夏祭り(児) 10月…福祉フェスタ 11月…みかん狩り
 (児・放) 芋堀(放) 12月…実践報告会(児・放) クリスマス会(児・放)
 1月…つむぎ発表会(放) 2月…つむぎ発表会(放) 野毛山遠足(児)
 3月…進級お祝い会(放) *他、季節による行事(夏祭りごっこ、ハロウィン、豆まき他)は各事業所で活動中に実施した。
- ・開所日時 児童発達支援…通年 月・水・木曜日(9:00～17:00) 火・金曜日(9:00～15:00)
 放課後等デイサービス…通年 月曜日～金曜日(12:00～18:00)
 *学校長期休業日9:00～18:00*土曜日 療育やイベントに合わせて開所
 保育所等訪問支援…通年 月曜日～金曜日9:00～12:00(うち1～2時間程度)
 *ただし、日曜・祭日、年末年始休業の他に、夏季休業日を設けた。
- ・場所 つむぎ子ども教室
 児童発達支援…なかまの杜3階 マック西横浜コート(南浅間)
 放課後等デイサービス…なかまの杜4階 高橋ビル(久保町)
- ・従事者人員 施設長…1名 管理者…3名・児童発達支援管理責任者…4名
 常勤保育士・児童指導員等…12名 看護師…1名
- ・対象者 ア児童発達支援 0歳児～未就学児 定員 各事業所 1日10名
 イ放課後等デイサービス 小1～高3 定員 各事業所 1日10名
 ウ保育所等訪問支援 0歳児～高3
- ・支出金額 95,526,932円

2) 相談支援事業 つむぎ相談支援事業所

- ・目的 障害児の心身の状況、環境等に応じ、関係機関と連携を図りながら、適切な「福祉サービス等」を提供できるように「サービス等利用計画書」を立案し、支援していく。
- ・内容 ア 障害児支援利用計画書を作成した。
イ 障害児支援利用計画の実施状況を確認するために、定期的にモニタリングを行った。
- ・開所日時 火曜日・金曜日 10:00～12:00
*祭日・夏季・年末年始等の休業を設けた。
- ・場所 なかまの杜内 4階 放課後等デイサービスと共有
- ・従事者人員 管理者・相談支援専門員…1名 相談支援専門員…2名
- ・対象者 障害児・障害者
- ・支出金額 1,420,117円
- ・登録人数 24人

3) 障害児通所支援事業 つむぎ子ども教室Ⅱ

- ・目的 つむぎ子ども教室と同じ
- ・内容 つむぎ子ども教室と同じ
- ・開所日時 通年 児童発達支援…通年 月～金曜日 (9:00～15:00)
放課後等デイサービス…通年 月曜日～金曜日 (15:00～17:00)
保育所等訪問支援…通年 月曜日～金曜日 9:00～12:00 (うち1～2時間程度)
*ただし、日曜・祭日、年末年始休業の他に、夏季休業日を設けた。
・場所 つむぎ子ども教室Ⅱ 児童発達支援・放課後等デイサービス
西区久保町 24-35 複合施設「ともだちの山」2階
- ・従事者人員 施設長…1名 管理者…1名・児童発達支援管理責任者…1名
保育士・児童指導員等…5名
- ・対象者 ア児童発達支援 0歳児～未就学児 定員 各事業所 1日7名
イ放課後等デイサービス 小1～高3 定員 各事業所 1日3名
ウ保育所等訪問支援 0歳児～高3
- ・支出金額 33,132,710円

④ ムーミン・なかま食堂 (子ども食堂) に関する事業

- ・目的 子ども達の孤食、欠食支援とそのための条件づくりとして、当面は誰でも利用できる食堂を開設する。
- ・内容 ア 乳幼児からシニアまで、地域の方が気軽に過ごせる居場所づくりを行った。
イ 障害児の社会参加のきっかけづくりは会食ができない中で実施できなかったが、学童は実施できた。
ウ コロナ感染状況をその都度判断しながら商店街や地域の住民に呼びかけ、会食形式で開所する予定だったが、感染が収束せず弁当販売となった。
エ 年賀郵便からの補助金を受け取ることができたが、寄付金・募金活動を活発に実施し財源確保を行った。

- ・場所 ア マック西横浜コート 1F（児童発達支援つむぎ子ども教室）で調理し、安全対策を立て、宣伝のためにのぼり旗や照明などで照らし、弁当販売を実施した。
- イ Mカフェ（藤棚 1 番街）の協力を得て弁当販売を行った。
- ・延べ利用者数 目標は 900 名だった実人数は 850 名だった。
- ・従事者人員 8 名前後（各事業所、事務から 1～2 名の係り）で行った。
- ・支出金額 987,439 円

⑤ 本部・子育て研究所に関する事業

- ・目的 法人の目的を達成するために必要な各種事業の円滑な運営を補佐し、人材育成および地域への貢献、啓発を行う。
- ・内容 ア 渉外、地域、商店街との連携
 - a 行政、業者、法人会等との適切で良好な関係をつくり、地域、商店街との信頼関係を築くために努力した。
 - b 町内会の行事に参加した。また事業所主催行事は、ウイルス感染状況に対応して、内容・方法を工夫し実施した。
 - c 法人に対する地域のニーズを調査し、事業に反映させた。
- イ 法人案内の活用、ホームページの更新・活用等を通じて法人の理念、政策を広げ、更に新しいホームページの作成に取り組んだ。
- ウ 保育士、指導員の確保に努めた。
- エ 職員の自発的学習意欲の向上を目指した研修

法人内で幹部、リーダー、中堅、新人が相互に学び合う研修は、感染防止対策を行い可能な限り実施し、その運営を組織的に行った。また、学習内容を職員全体のものにするために、zoom を使ったり不参加者にはレジメを渡したりした。特に、不適切保育や児童虐待について学びを深めた。

外部の保育関連研究会、法人外の保育事業所との交流については、感染収束状況を判断し行なった。
- オ 地域のボランティア募集は状況を見て可能な限り実施し、募金・寄付金・補助金については引き続きその確保のために活動した。
- カ 職員の処遇は、前年度の国の人事院勧告通りに実施し給与改定を行った。
- キ 虐待や不適切保育については、防止に必要な体制を確立した。
- ク 第 2 複合施設「ともだちの山」では地域に施設開放することができたが、第 1 施設「なかまの杜」では、事業所が使用するためあまりできなかった。
- ・場所 本部（なかまの杜内）
- ・従事者人員 3～6 名
- ・支出金額 10,878,322 円